

IPグロス破風・羽目板用ウレタン

(IP破風用フィラー仕様) 施工仕様書



International Paint co., ltd.

(20℃ RH65%)

工 程	使 用 材 料	希 釈 率	塗 布 量	塗 装 方 法	乾 燥 時 間	施 工 面 積
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂類などの付着物、および劣化した旧塗膜は、適切な除去方法を用いて除去物も含め十分に除去してください。(木材含水率15%以下) ・シミ、ヤニの発生がある場合、および木材の吸い込みの激しい場合はIP含浸シーラー※1にて前処理を行ってください。 ・活膜については、サンドペーパーにて目荒らしをしてください。 ・クギ頭などのサビ発生箇所は、サンドペーパーでサビを十分除去し、IP水性メタルコートサビ止め※2にて前処理を行ってください。					
フィラー	IP破風用フィラー ※省略可	3~5% (清水)	0.25~0.30kg/m ²	ハケ ローラー	4時間以上	50~60m ² /15kg 11~14m ² /3.5kg
下塗り	IPグロス 破風・羽目板用ウレタン	5~10% (清水)	0.12~0.15kg/m ²	ハケ ローラー	2時間以上	下塗り+上塗り 50~62m ² /15kg 11~14m ² /3.5kg
上塗り	IPグロス 破風・羽目板用ウレタン	5~10% (清水)	0.12~0.15kg/m ²		—	

※1 IP含浸シーラーは、原液使用にて1回塗り(0.12~0.15kg/m²)

※2 IP水性メタルコートサビ止めは清水にて0~5%希釈を行い1回塗り(0.15~0.18kg/m²)

【施工上の注意事項】

- ◆素地調整は必ず念入りに行ってください。
- ◆塗布量、および施工面積は表面状態や塗装条件によって異なります。
- ◆塗装中、塗装後、および塗料の取り扱い作業時は、換気を十分に行ってください。
- ◆塗装方法や塗装環境により希釈率を調整してください。尚、希釈率が10%を超えますとタレや色分かれの原因となりますので十分注意してください。
- ◆塗膜が溶剤・油脂・皮脂などの影響をうける箇所についてはお問い合わせください。
- ◆外部への施工の際は、各工程において施工面にホコリ、黄砂などの粉塵が飛来していないことを十分確認の上、次の工程を行ってください。
- ◆塗装面同士が接触する箇所、または床面への塗装はお避けください。
- ◆塗装後、約1週間で本来の塗膜性能を発揮しますので、乾燥後すぐに塗面に重量物などを長時間置いたりしないでください。
- ◆他の塗料とは絶対に混ぜないでください。
- ◆IP含浸シーラーを使用する場合は、IPグロス破風・羽目板用ウレタン、IP破風用フィラーと混合したり、塗装器具を洗浄せず共用したりしないでください。(ゲル化します)
- ◆乾燥を十分確認の上、次の工程を行ってください。
- ◆塗装後、4~5時間は降雨、降雪、結露(夜露)に十分注意してください。
- ◆降雨が予想される日、気温5℃以下または素地の表面温度5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装をお避けください。
- ◆本仕様書の記載内容についてご不明な点、または記載内容以外についてはお問い合わせください。

□尚、製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

本社・工場

香川県高松市木太町3072番地
TEL 087-833-3525代
FAX 087-833-3527

インターナショナルペイント株式会社

関東支店

さいたま市大宮区天沼町2-952
TEL 048-644-3528/FAX 048-643-5291

関西支店

大阪市東成区東小橋3-6-13
TEL 06-6978-6855/FAX 06-6978-6856